

JA杯 第37回佐賀新聞学童オリンピック大会・サッカー競技 兼 第29回九州U-11サッカー大会佐賀県大会 実施要項

- 1 主催 (一社) 佐賀県サッカー協会、佐賀新聞社
- 2 主管 (一社) 佐賀県サッカー協会第4種委員会
- 3 後援 佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県PTA連合会、佐賀市、佐賀市教育委員会、(公財)佐賀県スポーツ協会、佐賀県小中学校校長会、佐賀県市長会、佐賀県町村会、NHK佐賀放送局、サガテレビ、NBCラジオ、ぶんぶんテレビ、エフエム佐賀
- 4 特別協賛 JAグループ佐賀(JA佐賀中央会・JA佐賀信連・JA共済連佐賀・JAさが)
- 5 期日・地区大会(予選) 2022年11月6日(日)までの期間
・県大会(決勝大会) 決勝トーナメント1～2回戦 12月4日(日)
決勝トーナメント準決勝・決勝 12月11日(日)
- 6 会場・地区大会(予選) 地区単位で運営開催
・県大会(決勝大会) 決勝トーナメント1～2回戦 スポーツパーク川副(佐賀市)
決勝トーナメント準決勝・決勝 西多久多目的運動広場(多久市)
- 7 参加資格 下記の参加資格を満たしているチームの参加を認める。
 - (1) 「参加チーム」は、2022年度日本サッカー協会に第4種で加盟登録されたチーム(以下「加盟チーム」)であること。
 - (2) 参加選手は、上記「加盟チーム」に所属登録された(選手証を有する)5年生以下の選手であること。
 - (3) 「参加チーム」の選手構成は、単一「加盟チーム」内に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。ただし、この「加盟チーム」をいくつかの「参加チーム」に分けても、以下の要件を満たせば、それぞれに参加資格が与えられるものとする。

「参加チーム」についての附則説明 協会登録チームから1チームの参加を原則とする。ただし、以下の要件を満たせば、協会登録チームをいくつかのチームに分けて参加できるものとする。

 - (4) 「参加チーム」には、常時指導している責任ある指導者(D級コーチ以上の有資格指導者)がいること。
 - (5) チームに審判資格を有する審判員が帯同できること。
 - (6) 「参加チーム」は、スポーツ安全傷害保険に加入済みの者であること。
 - (7) 参加選手は、試合に耐える健康体であり、且つ保護者の同意を得ること。(大会事務局が配布する「健康チェックシート・同意書」を提出しなければならない。)
 - (8) 地区大会から県大会(決勝大会)に至るまでに、同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。同一「加盟チーム」が複数に分かれて登録した場合も同様とし、大会期間中の選手の移籍は認められない。
- 8 チーム編成 指導者 5名以内(監督、コーチ等)
※試合ごとにベンチ入りできる指導者は3名以内とする。その内1名以上は、日本サッカー協会が公認する資格保有者(D級以上)であることを原則とする。決勝大会においては、資格の保有および有効期限を証明するものを提示しなければならないものとする。
選手 20名以内
※試合ごとに出場できる選手は16名以内とする。但し、登録している選手全員のベンチ入りを認める。

- 9 競技規定 2021/2022 (公財)日本サッカー協会競技規則およびJFA 8人制競技規則に基づく。2022年度途中での改正ルールについては、県大会(決勝大会)から適用するものとする。また、以下の項目については特に本大会規定を定める。
- (1) 競技者は8人(内1名はGK)とする。
 - (2) 競技場の広さは、次の通りとする。
縦68m、横50m、ペナルティエリア12m、ゴールエリア4m、PKマーク8m
センターサークル7m、ゴールは少年用ゴール(2.15m×5m)
※上記のサイズを基準とするが、会場等で制限がある場合は、この限りではない。
 - (3) ユニフォームは、正・副2色を会場へ持参のこと。
 - (4) 本大会の異なる試合において、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、退場を命じられた場合、その選手のチーム交代要員の中から補充することができる。
 - (6) 試合成立の最低人員は、6名とする(5名以下となった場合は試合不成立)。試合途中を含め、最低人員を下回る状況が生じた場合の対応は、次の通りとする。
[リーグ戦の場合]
そのチームの「0-5不戦敗」として成績を処理する。成立しない試合が2試合以上となった場合は、そのチームの対戦成績すべてをリーグの順位決定に採用しない。
[トーナメント戦の場合]
そのチームの不戦敗とする。
 - (7) 地区大会(予選)の審判方法については一人審判制を奨励する。但し、県大会(決勝大会)については、主審1名、副審2名(準決勝・決勝戦は第4審を加える)とする。

- 10 試合方法 <地区大会(予選)>
- ◇地区大会を通して、県大会進出16チームを決める。
 - 各地区(4地区)で、リーグ戦等により県大会(決勝大会)出場チームを決める。
 - 各地区からの出場チーム数は、それぞれ4チームとする。
- <県大会(決勝大会)>
- 16チームによる決勝トーナメントを2日間に分けて行う。
 - 試合時間は40分とし、勝敗が決しない場合はPK方式(3名)により上位進出チームを決定する。但し、準決勝・決勝戦は10分間の延長戦を行い、なおも決しない場合はPK戦で決勝進出チーム・優勝チームを決定する。
 - 試合球は、モルテン4号球を使用し、大会本部で準備する。
 - 選手交代については、次の通りとする。
 - ・試合ごとに指定する交代要員は8名までとし、自由な交代ができる。(リエントリーを可とする。)
 - ・交代の手続きは、主審・副審の許可を得ず、インプレー・アウトオブプレーいずれの場合も交代ゾーンにおいて交代できる。但し、交代者が外に出てから交代選手は入る。
 - ・交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で、どこからでもフィールドを離れることができる。
 - ・ゴールキーパーが交代にかかわる場合は、主審に告げ、アウトオブプレーの時に交代を行う。退くGKは、一番近いラインから出なければならない。

- 11 申し込み 下記アドレスへ、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、メールにて申し込むこと。

大会事務局 古城 武史 宛 (問い合わせ) E-mail、電話
 ※問い合わせ先については、各チームの代表指導者の方に郵送でお知らせしています。
 ※大会要項ならびに参加申込書様式は、(一社)佐賀県サッカー協会のホームページからダウンロードできます。申込書様式内の太枠で囲んだ事項を記入し、メールで申し込んでください。

★締め切り 2022年5月22日(日) 必着厳守

※この日より以前に地区大会が行われる場合は、予選開始前までに申し込みを提出してください。(原則として)

※県大会出場チームについては、エントリー表の変更がある場合は、11月15日(火)の監督会議前日までに提出してください。

県大会出場チームは 4、000円

下記口座に振込で納入すること。

<振込先>

佐賀県サッカー協会第4種委員会 代表 稲富 修

※振込先については、各チームの代表指導者の方に郵送でお知らせしています。

※参加料は、「振込」でお願いします。銀行で振り込まれる場合は、必ず摘要にチーム名を記入してください。なお、振り込み手数料は、チームで負担してください。

(※振込口座をお間違えなく。)

※県大会進出チームについては、11月15日(火)の監督会議前日までに振込をお願いします。地区大会が遅れて間に合わない場合は、監督会議にお持ちいただいても結構です。

13 新型コロナウイルス感染症対策

本大会の全日程は、以下の感染防止対策を行った上で実施していくものとする。また、これらの対策については、選手の保護者等にも周知し、徹底を図るものとする。

(1)選手および指導者、大会運営スタッフは、佐賀県サッカー協会第4種委員会及び大会事務局が配布(佐賀県サッカー協会HPからダウンロード)する「健康チェックシート」に健康状態等を記入し、自身の健康状態の管理に努める。また、各チームの指導者は、これを基に選手の健康状態を把握し、少しでも体調に異変がある場合は、大会に参加させない。

※地区大会については、リーグ戦用の「健康チェックシート」を利用する。県大会については、監督会議で使用されるシートの内容及び提出方法について提案する。

※提出された「健康チェックシート」は、大会事務局で厳正な管理のもとに保管し、試合から1か月を経過した時点で責任をもって処分することとする。

(2)各チームでアルコール消毒液を準備し、手指の消毒を適宜行う。

(3)会場責任者は、トイレにハンドソープを準備し、こまめな手洗いを呼び掛ける。

(4)試合会場への行き帰りや控え場所、観客席、ベンチ内では、マスクを着用する。マスクを取る場合は、他人との距離を取るようにする。

(5)飲料水やタオル等の共用はしない。

(6)座席の間隔を空ける等、ベンチの配置について十分に配慮する。また、ハイタッチ、握手、抱擁、円陣等を行わない。

(7)ミーティングや控え場所での待機、応援の際には、社会的距離(最低1m、できれば2m)を確保する。また、食事の際は、できるだけ向かい合わないようにする。

(8)大声を上げる応援は避ける。

(9)大会参加後に、感染が疑われる症状が出た者、あるいは感染者と濃厚接触の可能性がある者がいた場合は、速やかに大会事務局に報告する。

14 その他

I チームに帯同する審判員による相互審判を原則とする。決勝トーナメントにおいては、審判員は審判証を提示し、大会本部の承認を得るものとする。

II 試合中の負傷やその他の事故等については、チーム又は保護者の責任で処置するものとする。なお、負傷防止のため、取り替えスタッド式シューズを禁止し、すね当ての着用を義務づける。

III 地区大会及び県大会では、試合前に写真を貼付した選手証の提示を義務づける。タブレット端末、もしくは選手登録を証明するページをプリントアウトしたもので可とする。ただし、鮮明な写真が添付され、選手本人との確認ができるものとする。

IV 本大会優勝・準優勝チームは、JA全農杯第29回九州U-11サッカー大会への出場権を得る。

V チームは試合会場に全選手分の正・副2組のユニフォーム(明確に識別できるもの)を携行しなければならない。シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に識別できるものでなければならない。GKのユニフォームについては、ショーツ、ソックスはFPと同系色で良いものとする。アンダーシャツおよびアンダーショーツ、タイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、大会本部が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。ソックスにテープやその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。FPがGKに交代する場合は、

同一背番号の GK ユニフォームを準備しておかなければならない。GK が FP に交代する場合も同様とする。PK 戦で FP が GK に交代する場合は、上衣のみの着替えで試合を行うことを認める。(FP のサブユニフォームでも可) 但し、GK、FP とも背番号は同一のものでなければならない。(負傷等の緊急時はその限りでない。)

- VI ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき認められる。但し、本大会の協賛・協力関係と類似したスポンサー広告は禁止とする。決勝トーナメントにおいては、日本サッカー協会への登録を証明する書類を提示し、大会本部の承認を得るものとする。日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織にあたるチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォームを使用することができる。
- VII 参加申し込み提出後に選手の変更等があった場合は、速やかにその旨を事務局に連絡し、申込書の差し替えをする。県大会が始まってからの変更は、原則として認めない。
- VIII 大会を通じて、著しい反則や不正な行為があった場合、大会規律委員会(県規律委員長、第4種規律委員長・副委員長、事業委員長、審判委員長等)で協議し、処分を決定する。
- IX その他必要となる事項が生じた場合は、県大会(決勝大会)監督会議において協議する。

県大会(決勝大会)監督会議および組み合わせ抽選会

◆ 11月15日(火) 18:30~

◆ 多久市中央公民館 視聴覚室

〒846-0002 多久市北多久町大字小侍7番地1

TEL 0952-74-3241

※各チームから代表者1名の出席をお願いします。

※出席できない場合は、代理人の依頼または委任の連絡をお願いします。